



2024年7月3日

非常ブレーキによってお客様がけがをされた事象について

7月2日22時58分頃、函館線 白石駅構内で、車掌が非常ブレーキを動作させた際、車内のお客様がけがをされた事象が発生しました。

ご利用のお客様には、ご不安な思いをおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

1. 発生日時

2024年7月2日（火）22時58分頃

2. 発生場所

函館線 白石駅構内（札幌市白石区平和通3丁目北6-1）

3. 列車名

小樽 21時59分発 苫小牧行き 普通列車
3両編成（定員435名、乗車約380名）

4. 概況

7月2日22時58分頃、函館線 白石駅構内で、小樽 21時59分発 苫小牧行き普通列車が当駅に停止する際に、車掌が非常ブレーキを動作させて、本来の停止位置よりも約10m手前に停車させました。その際、速度が低い状況で非常ブレーキが動作したため、車内のお客様1名がけがをされました。

5. 原因

車掌が列車の両数を一時的に6両編成と思い込んだためです。